

全国幹事会予告

・本部理事・各都会長
・地区会長（代理含む）

平成 23 年 1 月 22 日（土）13：30～

〔議題〕次期本部体制・方針等の件

〔会場〕国立東京文化会館

（上野駅・上野駅公園口下車徒歩 0 分正面の建物）

※次号 60 号は 3 月に発刊予定

旅立ち

全引連ニュース

NPO 法人（内閣府認証）全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）代表 奥山 雅久
第 59 号 発行日 平成 22 年 12 月 5 日 〒339-0057 埼玉県さいたま市岩槻区本町 1-3-3
FAX 048-758-5705 ホームページ <http://www.khj-h.com>

「東京大会宣言」採択され盛会裡に修了

第 3 面に掲載

大会開会式

（※敬称略）

家族会



東京都
浅川英夫部長

厚労省
金井 正人 課長補佐

参議院議員
山本 博司

参議院議員
水戸 将司

衆議院議員
渡辺周代理

大会実行委員会
委員長 池田 佳世

全引連理事長
奥山 雅久

国の今後の引きこもり諸施策の実現への見守りと
それへの当事者、家族の参画が課題

とき
時期来たり、今こそ積極的に参加しよう！

本年度に入り国（内閣府、厚労省）は引きこもりを包含するメンタルケアに関しその根本解決へ向け大きく舵を切つて参りました。すなわち「引きこもり新ガイドライン」をはじめ「障がい者制度改革推進会議」や「メンタルケアを本邦でも三大疾患としての基本政策化運動」などです。

そんな国の大転換を家族会として官民協働の視点で共有咀嚼すべく第六回全代研「東京大会」が去る 11 月 13 日に血の通つたものとなるかは今後の三年に懸つてきましよう！

14 日に開催されました。我々家族会にとりまして極めて重要で歴史的な大会となり、かつ本邦の重要な次世代問題への方向付けに関わるものとなりました。

今後の当事者、家族とその家族会にとり、国の諸施策への注視とこれへのコミット（参画）が益々大切なこととなって来ました。引きこもり案件の諸施策がどれだけ実行され、どのようにに血の通つたものとなるかは今後の三年に懸つてきましよう！

2 日間で延べ 1,400 名参加

次期全引連 KHJ 本部執行部体制（案）

（案）作成者：理事長 奥山雅久・理事会

○本部事務局

・主たる事務局 東京都豊島区巢鴨 3・4・4（楽の会）

・従たる事務局

さいたま市北区盆裁町 190・3（埼玉けやきの会）

さいたま市岩槻区本町 1・3・3（らうんじ内）

・事務担当 川原一沙氏（SCS 研・楽の会）

佐川 俊郎氏・内藤孝二氏（埼玉けやきの会）

○代表（複数代表制）（十五名）一（候補）

現各都会長 六名

◎各ブロック会長 七名

◎支部会長から二名

○代表世話役：池田 佳世（候補）

○本部理事会（六名）主に首都圏から（候補）

理事長：池田 佳世

副理事長：中垣内 正和

中村 進 理事 佐藤 英

田口 ゆりえ 井出 宏

監事：小西 勝之

※敬称略

※非常に意義ある大会冊子です

今回各地区会へ「旅立ち」と一緒に同封しました東京「大会冊子」は、随時コピーして月例会等で資料としてご活用下さい。（奥山）

本機関誌は、全会員及び、関係国会議員、厚生労働省、文部科学省、地方自治体の担当課、更にマスメディア、専門家やその他の関係者に配布送付されます。

大会基調講演要旨

「引きこもりの評価・支援に関するガイドライン」

基調講演テーマ「新ガイドラインの目指す意義」

厚労省新ガイドライン引きこもりの支援救済への因って立つ根拠へ！

(要旨)

私の専門性が児童思春期精神医学にあることもあって、新ガイドラインでは義務教育期間を中心とする不登校の核群もひきこもりに含めて考えることを推奨しました。そのことで、ひきこもりは子どもから大人までのいずれの年代にも存在する現象としてとらえ、地域に年代を越えて一貫した支援を提供するシステムを構築することを地域行政機関にお勧めしています。繰り返すようになりますが、ひきこもり者は子どもから壮年まで存在するという見方がいまでは必要なのです。しかし、私はひきこもりの引き起こす心性は当事者がいくつであらうと関係なく、共通の傾向、すなわち思春期葛藤の再現を引き起こしますし、同時に、ひきこもり状況から立ち直っていく際にも、思春期的な仲間集団に加入することでひきこもりから抜け出すエネルギーとスキルを回復してよく見えます。

すなわち、ひきこもりとは人生の多様な経験を通じて挫折や消耗などを契機に、広い年代で生じるものです。が、始まったひきこもり状況はたちまち思春期の「親離れと自分分り」をめぐり、葛藤の再現へと向かいます。そのため、ひきこもりは年代を超えて母親や父親との葛藤に満ちた思春期の関係性を再現させ、自己愛的で尊大な自己像に固執し、そのような自己像の傷つきを恐れて社会的回避の姿勢を強化するという悪循環へ向かいます。ひきこもりの辛いところはそこにあると私は思えます。

新ガイドラインは、「ひきこもり」がメンタルヘルスの問題であり、個々の精神障害の特性を把握すること、評価の中心に据えるべきであると提案しました。なお、この「精神障害」にはDSM-IVやICD-10に含まれる全ての障害概念が含まれます。多くのひきこもりに発達障害を含む精神障害が関与するという新ガイドラインの指摘は、社会状況の影響を過小評価しすぎたひきこもりの「医学化・医療化」であるとする批判もあることは承知しています。

とすると、遠大な戦略を議論する前に、いま現に苦しんでいる当事者あるいは家族を現実的に支援するため、当事者のメンタルヘルス上の苦悩に光を当てることが有益であると考えていたのです。少なくともメンタルヘルスの実践家たちはそのような観点からすでに地域で活動しているはずですが、新ガイドラインは、そのような実践家の日々の活動の指針となることを目指したものであるでしょう。

新ガイドラインは支援法についても多くの指針を示していますが、地域関係機関の連携ネットワーク、訪問支援、就労支援などを有効に組み合わせ段階的、多次元的な支援の組み立てと展開を支援の全体像として提案しています。そのような総合的な支援こそ当事者や親が今すぐにでも必要としている支援だと思えます。

今後の課題(1) 新ガイドラインは、必ずしも就労だけがひきこもりの支援のゴールではないことを指摘し、ひきこもりの包括的・総合的な支援体系は、順調にひきこもりから抜け出していく群に対してだけ、中間段階にとどまり続ける群への支援の継続や、ひきこもりを続け支援を拒む群への支援の在り方についての検討を今後の課題としました。

今後の課題(2) この新ガイドラインをさらに発展させ、実際にかつ臨牀的な指針として発展するために、ガイドラインで提案した評価や支援を行って、その結果を客観的に検討したり、新たな評価・支援法の創設と試行を通じて提案を行ったりといった活動を各地に巻き起こし、そこから得られるエビデンスに基づいたガイドラインの改訂が繰り返されるべきでしょう。

※(太字アンダーラインはKHJで強調)

「ひきこもり外來210名の実践より」を報告 中垣内正和

「ひきこもり外來」中垣内正和先生

「新ガイドライン主任研究者」齊藤万比古先生

シンポジウム記事は次号に続く 東京都精神医学総合研究所 西田淳志先生

シンポジウム 境泉洋先生

衆議院議員 初鹿昭博先生 (厚生労働委員)

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生



基調講演 国立国際医療センター国府台病院 精神科部門診療部長 齊藤 万比古先生

新ガイドラインの作成にあたって私は、ひきこもり当事者を支援するということは社会を変えることであるという

と、この新ガイドラインをさらに発展させ、実際にかつ臨牀的な指針として発展するために、ガイドラインで提案した評価や支援を行って、その結果を客観的に検討したり、新たな評価・支援法の創設と試行を通じて提案を行ったりといった活動を各地に巻き起こし、そこから得られるエビデンスに基づいたガイドラインの改訂が繰り返されるべきでしょう。

※(太字アンダーラインはKHJで強調)

「ひきこもり外來210名の実践より」を報告 中垣内正和

「ひきこもり外來」中垣内正和先生

「新ガイドライン主任研究者」齊藤万比古先生

シンポジウム記事は次号に続く 東京都精神医学総合研究所 西田淳志先生

シンポジウム 境泉洋先生

衆議院議員 初鹿昭博先生 (厚生労働委員)

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

シンポジウム 西田淳志先生

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

高齢化へは総合福祉法の適用を!

中断の仲間も救おう!

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

全国引きこもりの仲間会(東京会連合会) 第1回大会

東京大会宣言 平成 22 年 11 月 14 日

我々の過去 10 年余の実践と運動の経過、および、ここ 1~2 年の国の諸施策動向とその方向性を踏まえ、今、第 6 回「全代研」東京大会を締めくくりにあたり、下記、宣言する：全国引きこもり KHJ 親の会（家族会連合会）

1. 新ガイドラインを学び・理解し、さらに「ひきこもり」問題に対する包括的、かつ、具体的な支援課題の強力な展開を要望する。

そのところは、今回、国から公示された新ガイドライン・「ひきこもり評価・支援に関するガイドライン」は、いわゆる「ひきこもり」問題に、より明確な考え方や基準を与えるものである。従って、家族会、および家族は、新「ガイドライン」の意義を、しっかりとところに留め、自らを変革しなければならぬ。加えて、遷延化、すなわち「長期・高年齢化」問題対応を含む、真に包括的な対策を喫緊の課題として要望しよう。

2. 新しい法律や諸制度に「ひきこもり」の遷延化に伴う生き難さへの包括的支援が反映されることを強く要望し、見守ろう。と同時に家族、当事者は、これらの国の施策に参画し「絵に描いた餅」「宝の持腐れ」にしないよう腹をククって（覚悟して）行こう。

そのところは、現行の法律や制度は勿論のこと、新しい法律やそれに基づく諸制度において、「ひきこもり」をもたす諸病理への支援が「法や支援制度の谷間」にならないように親の会は要望し、それを責務として見守らなければならない。例えば、障がい者年金の適用対象基準の壁などは問題の一例である。我々の側から谷間をつくっていないだろうか、このことについても大いに自ら反省する必要がある。

3. “家族や家族会とそのネットワーク”の存在意義を訴えと共に、協働の認識をもって公的な施策には積極的に参画しよう。

そのところは、「ひきこもり」問題ではその特性から、親・兄弟・姉妹などの関与が第一次的に必須であり、家族、および家族会を強化することが必然的に重要となる。親は当事者そのものではなく、支援の対象外という認識があるとするれば、それは誤りである。“支援者の支援”が重要である。従って、国は家族会の存在とネットワークを公認し、これに対する財政的支援を十分に行うべきである。なお、これに答え、家族、および、家族会は協働の認識をもって公的な施策に参画、協力すべきは当然であり、こころすべきことである。

4. 「ひきこもり」支援に対応する保健、医療、福祉の人材育成や社会的な資源の柔軟な運用、充実を求める。

そのところは、「ひきこもり」支援には独特な困難さがある。その病理性や状態の多彩さ、さらに年齢層が広いことなどである。従って、保健、医療、福祉の各分野にわたって、新規な人材の育成や既存の人材の再教育などが必要であることはいうまでもない。特に、いわゆる“障害者の定義や範囲”の発想の修正が喫緊の課題である。これに伴い、いわゆる、“旧概念の精神障がい者用”に限定されている社会資源の柔軟な重層的運用と、更なる充実がはかられるべきである。

5. 以上の課題を官民協働で推進するために必要な財政的支出を強く要望する。
そのところは、以上の課題を官民協働で推進するため、当事者の生存保障の要望は勿論のこと、第一次の支援者に位置づけられる家族、家族会の必要なノウハウの交流事業などへの財政的支援を要望する。我々は様々な提言もする前向き集団であるべきである。

第二日目



大会宣言



分科会

第2分科会

新ひきこもりガイドライン
はここが大きな意義

第3分科会

家族会は何故必須なのか
はここが大きな意義



第4分科会

「親の学習会」
の効果と実践と「CRAFT」



第5分科会

「若者生き難さを訴える」

全国交流懇親会
全国交流懇親会でさらなる
全国的団結へ...



三味線・菊地芳明氏
♪「上を向いて歩こう」



第5分科会発表者 長島氏



チチカカブルースバンド
♪「ヘッドライトデールライト」



ウェーブスタンデーション



記念スナップ



写真提供者

西塚耕平氏・松原
信之氏・中村進氏
(埼玉) 里穂氏(香
川) 岡本弘・藤岡
清人氏(広島)

不登校・ひきこもりの方も安心

ウィザース高校・ウィザースナビ高校の特長

- 一人ひとりに合った学習で確実に「高校卒業」
- 担任制による、親身できめ細やかなサポート
- インターネットの良さを活かして、学習面・メンタル面の不安を解消

ウィザース高等学校
WITHERS HIGH SCHOOL
0120-130-530
http://www.wither-us.ed.jp

ウィザースナビ高等学校
WITHER NAVI HIGH SCHOOL
0120-780-140
http://www.wither-navi.ed.jp

社会不安障害総合情報サイト

SADとは「Social Anxiety Disorder」の略称。社会不安障害と呼ばれる病気のことです。

SAD NET

入前で話したり、食べたり、書いたりしようとすると、不安や恐怖をおぼえて赤面する、汗が出る、震えや口の渇きがおきる。本人がどんなに苦しくても周りにはなかなかその辛さが伝わらない。この症状、実は脳内物質に関する機能異常による病気の可能性が高いのです。

- ・おおよその SAD（社会不安障害）をチェック可
- ・どこへ行けば治療して貰えるの？

全国 2500 ヶ所の SAD 対応病院が検索できます。

社会不安障害の総合情報サイト
URL : http://www.sad-net.jp/

「しがみついて脱却を」 都内で全国代表者会

岩槻区の「引きこもり親の会」
(埼玉新聞11月21日)

引きこもり問題に取り組んでいる「全国引きこもりKHJ親の会」(家族会連合会)は、さいたま市岩槻区)は、東京都千代田区教育会館で第6回全国代表者会を開いた。



同会では引きこもりを救済しようと1999年(平成11)に発足、現在、全国42地区区会に広がっている。奥山雅久代表(66)は、念願のひきこもりへの公的支援を含む「新ガイドライン」が、5月に厚生労働省から発表。その上、10代の頃から克服した3系統の癌が再発。6才大の肺がんで余命半年を宣告され、闘病中に代表者会に出席した。奥山代表は「障害もひきこもりも恥ではない。どんな小さな事でもしがみついて、利用し脱却してほしい。それが私の遺言です」と約700名の参加者の前であいさつした。

ひきこもりサポートナビ

当会の共同主宰ひきこもりサポートナビ(主宰の柳シンクプロジェクト)が主要メディアで紹介され会員が急増中。



URL:www.hikikomori-navi.com

ルポ「ひきこもり」
価格800円

FAX 048(758)5705

行き詰まり、混乱を深める時代の狭間において、何とか活路を見出したいと願う方々に、問題の本質的な解決の方向を提言する書として本書をお薦めします。
推薦のことは 精神科医・医学博士 中垣内正和

無料(通話料は着信者負担)

引きこもり電話相談
☎ 03-5319-1430
火・木・土 PM1:00~5:00
第4土曜・祭日休み
KHJホットライン

『東京大会』へのご協賛、ご寄付有難うございました
本部や諸団体様や会社法人様から1、599,600円
約20名の個人様から284,000円の「東京大会」へのご協賛・ご寄付を頂き有難うございました。お陰様で、本部拠出負担金を一部お返し頂けたばかりなく次回大会(全国幹事会)への繰越預り金約27万円を予備費として計上できました、ここにご報告致します。

ファミリス 月例会に参加して気を楽しんだり情報交換しませんか

特定非営利活動法人(内閣府認証)全国引きこもりKHJ親の会(家族会連合会)

☆親の会(月例会)問い合わせ先(北海道~沖縄)

42支部 6,620家族と15の準地区会で8,170家族

- 全引連 KHJ本部(全国) NPO 法人
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町1-3-3 らうじん内 TEL 048-758-5705 奥山 雅久
- KHJ埼玉「けやきの会」(埼玉県、群馬県) 携帯 080-3176-6674 NPO 法人
〒331-0805 さいたま市北区盆栽町190-3 TEL・FAX 048-651-7353 田口ゆりえ
- KHJ東東京「楽の会」(東京都、)
〒170-0002 東京都豊島区巣鴨3-4-4 TEL 03-3918-0655 FAX 03-3918-7873 池田 佳世
- KHJ西東京「萌の会」(東京都、)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪1-19-4 TEL 03-5397-5372 井手 登 井手 宏
- グループコスモス(東京都等) TEL 03-3728-4488
〒145-0066 東京都大田区南雪谷2-11-5 石尾 瑛子
- KHJ東海なでしこの会(愛知県、三重県、岐阜県等) NPO 法人
〒483-8337 愛知県江南市藤ヶ丘4-1-1 江南団地78-106 FAX 0587-52-4511 伊藤 進
- 名古屋オレンジの会(愛知県、三重県、岐阜県、近隣県) NPO 法人
〒453-0015 名古屋市中村区椿町19-7 チサンマンション椿町304 TEL・FAX 052-459-5116 鈴木美登里
- KHJ北陸会(石川県、福井県) 例会会場 石川県金沢市県立女性センター
〒924-0024 石川県白山市北安田町1381 事務局
- とやま大地の会 TEL 090-3768-1733・FAX 076-429-5886
〒939-2455 富山県富山市八尾町大玉生秋「野良里」内 井波 純子
- 京都オレンジの会(京都府、奈良県、等) TEL・FAX 075-752-0189 NPO 法人
〒605-0028 京都市東山区三条通大橋東六丁目分木町74-3 (2F) 稲垣 緑
- KHJ「つばさの会大阪」 TEL・FAX 072-844-2423 携帯 090-4308-4259 NPO 法人
〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町1-3-1 マインドビル4F 大塚 洋
- 「大阪虹の会」 FAX 072-265-7803 NPO 法人
〒592-0002 大阪府高石市羽衣4-3-29 原 治子
- 神戸オレンジの会(兵庫県、) NPO 法人
〒652-0805 兵庫県神戸市兵庫区羽坂通4-2-22 TEL 078-515-8060 松井 勝也
- 情報センターふきのとう姫路(兵庫県) TEL 090-5046-7134 FAX 0792-24-5259
〒670-0896 兵庫県姫路市上大野1-11-6 檜橋 行雄
- KHJ福岡県「橘の会」(福岡、佐賀、長崎) TEL 090-8222-7403
〒810-0003 福岡県福岡市中央区春吉1-7-18 タケウチビル2F 092-731-3091 吉村 文恵
- KHJ高知県県の会「やしろ鳥」の会 TEL・FAX 0887-55-1255
〒781-5205 高知県香美郡野市町みどり野東1-3-3 竹中あおい
- 岩手県青少年自立支援センター「ボランの広場」家族会(岩手県、等) NPO 法人
〒020-0873 岩手県盛岡市松尾町19-8 TEL 019-605-8632 FAX 605-8633 三宅 均
- KHJみやざき「橘の会」 TEL・FAX 0985(53) 2666 携帯 090-9603-8780
〒880-0944 宮崎県宮崎市江南4-9-9 植田方 植田美紀子
- KHJ宮城県「タオ」 TEL 0228-58-4755 FAX 0228-58-4756 NPO 法人
〒987-2183 宮城県栗原市高清水袖山62-18 携帯 080-3193-6715 武田 和浩
- KHJにいがた「秋桜の会」 TEL 090-4017-2889 NPO 法人
〒950-0167 新潟県新潟市江南区五月町1-2-9 TEL・FAX 025-382-6912 三膳 克弥
- KHJ熊本県「橘の会」(熊本、佐賀県、長崎県) TEL 096-322-3548 FAX 096-322-3787
〒860-0072 熊本県熊本市花園7-2435-12 武井 敬蔵

☆各サークルの月例会(月1回)の役割 ○同じ境遇の親同士で心おきない話し合い。自分だけが引きこもり(すがり付、とり付)で苦しんでいるのではない、仲間が居るのだという実感。孤立感からの脱却→親の心の癒し→本人の言いつくせぬ気持ち(心)に対応できる 良好循環へ ○問題に対する情報の交換(施設、専門医、カウンセリング、薬等) ○先輩会員の沢山の例を知る今後の自分達のこの問題に対する対応、心構えをつくってゆく ☆引きこもりKHJ親の会の役割 ○情報の収集と検証(医療施設、専門機関、専門家、各種行政、マスコミ) ○不登校→引きこもり→すがり付→とり付の流れを、早い段階で対応すべく世間に警鐘をならしてゆく ○他県の同じ趣旨の会を立ち上げたり連携をとってゆく→全国組織化○行政の対応や支援、制度化的対応を求めてゆく ◎ 社会問題を起こしたり、本人の生涯に渡る辛い状況は一家の対応を越えている) ○按本施設、「若者の居場所」「グループホーム」の設立と公的助成を

- KHJ青森県「アップルの会」TEL/FAX 0178-88-5297 事務局長
〒039-1212 青森県三戸郡階上町荻前西5-9-1634 サンハウス内 川村 克彦
- KHJ岡山県「きびの会」TEL 086-281-5393 携帯 080-1908-3861 NPO 法人
〒701-0204 岡山県岡山市南区大福430-24 花谷 幸芳
- KHJ広島県「もみじの会」TEL・FAX 082-924-2922 (平日 090-8060-0054 前川)
〒731-5137 広島県広島市佐伯区美の里2-1-39-801 岡本 弘
- KHJ鹿児島県「橘の会」TEL・FAX 0993-38-0320 自宅 TEL 0993-38-1421
〒891-0704 鹿児島県南九州市姪ヶ枝町別府1243 福留 順一
- KHJ静岡県「いっぽく」 TEL・FAX 054-245-0766
〒420-0884 静岡県静岡市葵区大岩本町25-2 中津川舜美
- KHJ香川県「オリーブの会」TEL・FAX 087-843-9877 NPO 法人
〒761-0104 香川県高松市高松町2574-9 川井 富枝
- 山形県「から・ころセンター」TEL/FAX 0238-21-6436 NPO 法人
〒992-0026 山形県米沢市東2-8-116 伊藤 正俊
- KHJ福島県「MHPC」 TEL 024-943-1678 FAX 024-943-1686
〒963-8813 福島県郡山市芳賀2-21-10 矢吹 孝志
- 「いばらきの会」 FAX 0297-42-7751
〒300-2706 茨城県常総市新石下4503-1 朋友2F 菊地 芳明
- KHJ北海道「はまなす」 TEL・FAX 011-631-0981
〒064-0824 北海道札幌市中央区北四条西26丁目3-2 田中 敦
- KHJ栃木県「ペリー会」TEL 090-4247-2829 NPO 法人
〒329-1105 栃木県宇都宮市中岡本町4077 斉藤三枝子
- KHJ神奈川県「虹の会」TEL/FAX 045-823-5464
〒244-0814 神奈川県横浜市中区戸塚区南舞岡4-5-16 鈴木 豊年
- KHJ徳島県「つばめの会」 TEL 090-7620-4625 TEL・FAX 0883-24-0507
〒776-0014 徳島県吉野川市鴨島町知恵島372-6 高橋 浩爾
- KHJ千葉県「なの花会」 TEL 090-8491-0971 NPO 法人
〒267-0055 千葉県千葉市緑区越智町1701-275 藤江 幹子
- 秋田県「かだれ会」 TEL 0185-72-4133 FAX 0185-72-4134
〒018-2303 秋田県山本郡山本町森丘字石倉沢1-2 長信田の森心療クリニック(暫定)
- KHJ山口県「きらら会」 TEL 0836-88-2681 NPO 法人(申請前)
〒756-0862 山口県山陽小野田市須恵西2471-1 小林 攻
- 滋賀県「グッドハート」 TEL 077-561-8759 FAX 077-567-1160 NPO 法人
〒525-0034 滋賀県草津市大路1丁目4番大丸ソイビル202号室 加藤 日典子
- 沖縄県家族のつどい TEL 098-888-1443 FAX 098-888-1710
〒901-1104 沖縄県南風原町字宮平212-3 沖縄県総合精神福祉センター 相談指導課
- KHJ大分県「大分若者自立支援の会ステップ」 TEL 090-1163-8582 NPO 法人
〒879-5102 大分県由布市湯布院町川上3604-14 松本 太郎
- KHJ愛媛県「こまどり」の会 TEL・FAX 089-964-4558
〒791-0216 愛媛県東温市野田2-10-35 渡部 浩二